

まえがき

昭和53年度は、広く県民のかたがたの御理解と御協力とにより、県民待望の全国高等学校総合体育大会が、本県を主会場にして盛大に開催され、その成功を県民挙げて喜び合うことができた年でありました。

また、教育委員会制度発足30周年記念式典が挙行されたことを機に、本県教育行政を回顧し、明日への展望を行い、教育の重要性について再確認できた記念すべき年でもありました。

県教育委員会は、「第2次福島県長期総合教育計画」及び「第1期実施計画」に基づき、「未来をひらく、県民のための生がい教育」の理念の実現に向かって努力を重ねて参りました。

特に、顕著な行政課題の解決として、高校進学率90パーセント達成をはじめ、教育環境の整備、青少年の健全育成、養護教育の拡充、社会教育機会の拡充、芸術文化活動の普及促進等、多くの分野に実績を残すことができましたことは、まことに感謝に堪えません。

本誌は、過去一年間のこれらの教育行政の成果を記録したものであります。この実績を正しく判断し、さらに反省と検討を加え、創意・工夫を生かして、いっそうの飛躍が実現されることを期待し、今後の本県教育の振興発展のために御活用いただければ幸いです。

昭和54年10月13日

福島県教育委員会教育長 邊 見 榮之助